

僕と私が アーネストをはじめた理由

File.
03

長野市に開校して18年目になるアーネスト英語学院。1校で約1700名の生徒が在籍し、校舎内は活気に溢れています。なぜこれほど多くの生徒さんがアーネストに通うのでしょうか。今回のシリーズでは、生徒さんや親御さんの生の声を聞いて、今求められている英語教育は何であるかを探っていきたいと思います。今回は、昨年長野市に引っ越して来て、アーネストとの出会いによって英語を学ぶ楽しさを知り、生き生きと英語力を磨いている小4の男の子と年中さんの女の子の兄妹のお母さんにお話を伺いました。



オオバヤシ レン
大林 蓮くん(長野日大小学校4年)
英語デュアルレッスン受講中

オオバヤシ アイ
大林 藍ちゃん(長野幼稚園年中)
インターナショナルコース受講中【チョコレートクラス】

できたら徹底してほめるを実践。

わかるから、自信がつき もっと英語が好きになれた

**英語だけでなく、
他のことにも挑戦したいと
思える学習環境**

幼い頃から自然な英語を吸収できたらと妹の藍ちゃんも90分間の保育型英語レッスンの『インターナショナルコース』を受講。「最初の頃は泣いてしまい、まだ無理かなと思いましたが、先生がうまく導いてくださって、今は喜んで通っています。また、レッスン中の様子も丁寧に書いてお

「今日も楽しかったあ！」とレンを終えて満面の笑顔の大林蓮くん(長野日大小学校4年)と妹の大林蓮ちゃん(長野幼稚園年中)。兄妹がアーネストに通い始めたのは京都から長野に引っ越して来た昨年の秋。前的小学校では、すでに3年で英語の授業と通知表があり、蓮くんはアルファベットもうまく書けず悩んでいたという。「このままだと英語嫌いになってしまいそうで、長野市内の英語教室をインターネットでいろいろ探しました」とお母さん。「日本人の先生と外国人の先生のレッスンが受けられて、高3まで継続して学べる学校を探していました。まさにアーネストさんはそのもの!!すぐに体験レッスンを申し込みました」。体験を終え、英語が楽しいと言っていた蓮くんを見て、ここの英語嫌いにならず、求めていた英語教育が受けられると確信し、入学を決めた。



優しくわかりやすく教えてくれる岩本先生が大好きな蓮くん

知らせしてください安心して預られるのはあります」とお母さん。今ではクラスのマードメーカー的存在になつていると聞いて嬉しそう。家では、兄妹で単語の問題を出し合ったり、英語の歌を歌つたり、兄妹ともに興味の幅が広がっているそうだ。蓮くんは、4年生になつてから大好きな算数をさらに得意に苦手な国語を得意にしようと算数・国語コースも受講始めた。先生はすごく優しくて、わからないことも細かく教えてくれるので「すごくいいです」と蓮くん。お母さんも「テストなどでやる気を刺激しつつ、目標をクリアする喜びや向上心をうまく引き出してくれるので、英語のみならず、勉強全体に自信がついてきたのがわかります」と成長に喜びを感じている。蓮くんの成績もどんどん上がり、1学期の英語の通知表は最高ランクの5!!「英語を読んだり、書いたりするスピードが前よりずっと早くなつたし、意味もわかるようになってきたと思います」と格段にレベルアップしたという自信が笑顔に表れていた。

高3まで一貫して学べる
教育システムが
確立していることが決め手に



**河合塾 河合塾グループ
幼児から高3生の英語専門校
アーネスト英語学院**
earnest english academy

e-mail info@eeanet.com アーネスト英語学院 検索

長野本校
長野市南千歳町965番地
営●火曜～土曜 (11:00～21:00)
休●日・月曜・祝日

☎026-268-0050

長野南校
長野市篠ノ井会45番1
営●火曜～土曜 (11:00～21:00)
休●日・月曜・祝日

☎026-214-5150



秋の無料体験レッスン受付中！ 最寄りの教室へお気軽にお問い合わせください